

2023. 11. 30

ガザ 殺すなかれ

NGOと宗教者ら集い

東京・港区

「殺すなかれ! Stop Killing」

日本のNGOと市民と宗教者による停戦を願う集い」が28日、東京都港区にある増上寺で開かれました。主催は特定非営利活動法人アユス仏教国際協力ネットワーク、特定非営利活動法人パレスチナ子どものキャンペーン、日本キリスト教協議会、日本カトリック正義と平和協議会、仏教NGOネットワークなどをつく

る実行委員会です。

集いでは、パレスチナ・ガザ地区に現地スタッフらがいるNGOが現在の状況を報告。一時停戦で、子どもたちが安心して朝まで眠れると安堵(あんど)しているとの報告や、南部に逃げても住める場所がないという痛切な訴え、子どもたちの心のケアが必要なことなどが語られました。

続いて仏教、キリスト教、イスラム教、ユ

ダヤ教といった各宗派から平和を祈る発言や祈りの歌がありました。

日蓮宗僧侶で群馬県の天龍寺住職の小野文珠(ぶんこう)さんは「これは宗教戦争ではない。私たちは共存できる」として、一刻も早い停戦を呼びかけました。

集いの後「ピースマーチ」があり、1500人(主催者発表)が歩きました。「マーチ(デモ)は初めて」という



ペンライトを手に歩く参加者たち=28日、東京都内

のは、黒の法衣を着た真言宗の僧侶、岡田隆法さん。「事件が起きるまでパレスチナのこととは詳しく知らなかった。ユダヤ人の苦しみ

もあるだろうけれど、みんなが安心できる社会にするにはどうすればいいのか考えさせられました」と話していました。